

令和4年度第2回広島県医療対策協議会書面決議結果について

1 要旨

- ・広島大学ふるさと枠医師を公衆衛生医師として県立保健所へ配置可能とすることについて、書面決議を行った。
- ・国のキャリア形成プログラム運用指針が改正されたことを受け、本県キャリア形成卒前支援プランを策定するため、書面決議を行った。

2 開催日

令和5年1月27日（金）

3 決議結果

全委員賛成により、可決する。

賛成：28

反対：0

広島大学ふるさと枠医師の公衆衛生医師としての配置について

1 要旨

広島大学ふるさと枠医師を県立保健所に公衆衛生医師として配置することを可能とする。

2 理由

県が設置する保健所に勤務する公衆衛生医師のニーズがある一方で、これまで採用が少なく、確保できていないため。

ただし、臨床現場への医師の配置を優先するため、公衆衛生医を選択することは慎重に対応することとし、広島大学医学部地域医療システム学講座や県地域医療支援センターと調整しながら対応するものとする。

3 ふるさと枠の義務年限※の取扱い

- ・ 県内保健所での勤務期間を義務年限にカウントする。
- ・ 北部保健所で勤務した期間は、中山間地域での勤務にカウントする。

※義務履行期間（初期臨床研修を除く）は7年間。そのうち4年間は中山間地域勤務

4 選考等

地域医療への取組を行う中で、公衆衛生医師として勤務することを希望している者がいることから、今回承認が得られた場合、採用選考の手続きを行う。

項目	内容
選考方法	広島県職員（公衆衛生医師）採用選考試験（書類審査，面接）
適用日	令和5年4月1日（予定）

広島県キャリア形成卒前支援プランの策定について

令和5年1月27日
広島県医療介護基盤課

1 趣旨

国のキャリア形成プログラム運用指針が改正されたことを受け、本県キャリア形成卒前支援プランを策定する。

2 概要

(1) 目的

地域医療へ貢献する意思を有する学生に対し、地域医療や将来の職業選択に対する意識の涵養を図り、学生の期間を通じて、地域医療に貢献するキャリアを描けるように支援する。

(2) 対象者（令和5年度入学者から適用）

- ① 広島大学ふるさと枠で入学した学生
- ② 岡山大学地域枠広島県コースで入学した学生
- ③ 広島県出身の自治医科大学の学生
- ④ 広島県医師育成奨学金の貸与を受ける学生（一般枠）

※県は、キャリア形成卒前支援プランの適用について、事前に対象者から同意を得る

(3) 対象期間

入学時又は当該プランへの適用の同意を得た時から卒業時まで

(4) 卒前支援プロジェクト

広島県は、各大学や地域医療支援センター等と連携し、対象学生の将来地域医療に従事する意識の向上に資するためのプロジェクト（以下「卒前支援プロジェクト」という。）を策定する。

3 卒前支援プロジェクトの主な内容

(1) 広島大学ふるさと枠

- ① 地域医療セミナー（夏・冬・春の長期休暇を活用し、地域医療機関での現地実習を行う）
- ② 進路説明会（臨床マッチング制度や臨床研修後のキャリアプランについて説明を行う）
- ③ ふるさとセミナー（週1回、昼食をとりながら縦割り班でのミーティングを行う）

(2) 岡山大学地域枠

- ① 地域医療体験実習（地域医療の現場で実習を行い、実習参加後、事例発表を行う）
- ② 選択制臨床実習（希望診療科や学外病院において臨床実習を行う）
- ③ 地域枠ミーティング（年4回程度、学生主導で学習やレクリエーションを行う）

(3) 自治医科大学

- ① 卒業医師連絡会議（卒業医師と県が行う連絡会議に参加し、交流等を行う）

(4) 一般枠奨学生

- ① 個別面談（年1回程度、県職員による面談を行う）

4 その他

対象となる学生に対して意見照会を行い、当該プランに対する意見のない旨、確認している。

広島県キャリア形成卒前支援プラン(案)

1. 概要

「キャリア形成卒前支援プラン」は、各大学で実施している医学部の教育カリキュラムを基盤としつつ、地域医療へ貢献する意思を有する学生に対し、地域医療や将来の職業選択に対する意識の涵養を図り、対象学生が学生の期間を通じて、地域医療に貢献するキャリアを描けるように支援をすることを目的として、都道府県が大学の協力も得つつ策定する計画です。

2. 対象者

- (1) ひろしま大学ふるさと枠で入学した学生
- (2) 岡山大学地域枠広島県コースで入学した学生
- (3) 広島県出身の自治医科大学の学生
- (4) 広島県医師育成奨学金の貸与を受ける学生

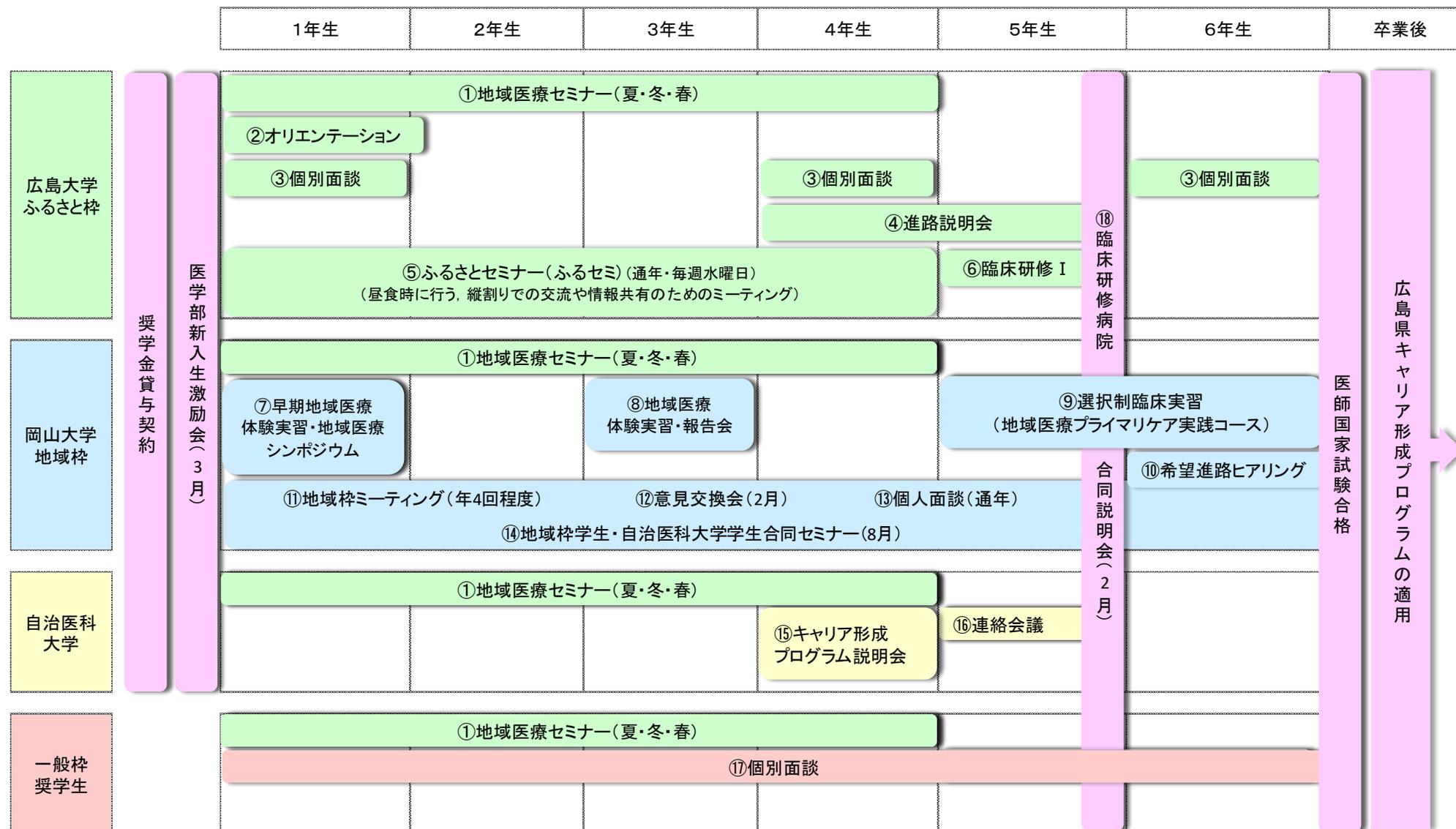
3. 卒前支援プロジェクト

広島県は、各大学や地域医療支援センター等と連携し、対象学生の将来地域医療に従事する意識の向上に資するためのプロジェクト(以下「卒前支援プロジェクト」という。)を策定します。

4. 対象期間

入学時又は当該プランへの適用に同意した時から卒業時まで

広島県キャリア形成卒前支援プラン(案)



※一般枠奨学生は、県の選考後、奨学金貸与契約を締結する

※適宜、個別面談を実施

卒前支援プロジェクト(案)

広島大学ふるさと枠

①地域医療セミナー（夏・冬・春）※

対象： 1～4年生

内容：【夏】夏季休暇中に1泊2日の現地実習を行います。少人数に分かれて県内の地域医療機関を訪問し、外来・訪問診療の見学等により地域医療の現状を学ぶとともに、先輩医師から直接話を聞くなどの交流を行います。終了後に報告会を行い、お互いの学びを共有します。

【冬】冬季休暇中に1泊2日の合宿勉強会を行います。地域医療を担う医師やふるさと枠卒業生等先輩医師の講演やグループワークなどを行い、地域医療の役割などについて理解を深めます。

【春】春季休暇中に1泊2日の現地実習を行います。1～2名ずつ医療機関を訪問し、施設ごとの特徴的なプログラムに参加します。

※地域医療セミナーは、岡山大学地域枠、自治医科大学、一般枠奨学生等の希望者も参加可



②オリエンテーション（4月）

対象： 広大ふるさと枠1年生

内容： 新入生が一堂に会し、今後の抱負などを共有します。



卒前支援プロジェクト(案)

広島大学ふるさと枠

③個別面談

対象： 広大ふるさと枠1・4年生（秋），6年生（春）

内容： 教員と，学業や大学生活，将来の進路などについて話し合います。



④進路説明会

対象： 広大ふるさと枠4，5年生

内容： 臨床研修マッチング制度や臨床研修後のキャリアプランについて説明を行います。

⑤ふるさとセミナー（通称・ふるセミ）

対象： 広大ふるさと枠1～4年生

内容： 毎週水曜日，昼食をとりながらミーティングを行います。縦割りの班に分かれ，キャリアプランの説明や，自治医大卒医師による講演会，医療面接の実習，臨床知識のミニ講義，地域医療をテーマとした話し合いなどを行います。



⑥臨床研修 I（地域医療）（3月）

対象： 広大ふるさと枠5年生

内容： 中山間地域の病院で，一週間の泊まり込み研修を行います。

卒前支援プロジェクト(案)

岡山大学地域枠広島県コース

⑦早期地域医療体験実習・地域医療シンポジウム

対象： 岡大地域枠1年生

内容： 地域医療の現場で、実体験を通して能動的に医学を学びます。実習参加後、実習生主体で企画・立案したシンポジウムで事例発表を行い、成果を共有します。



⑧地域医療体験実習・報告会

対象： 岡大地域枠3年生

内容： 臨床実習前に、地域医療の現場を経験し、地域で働く医師の姿や地域住民とのふれあいから、様々な学びを得ます。実習参加後、報告会で事例発表を行い、成果を共有します。

⑨選択制臨床実習（地域医療プライマリケア実践コース）

対象： 岡大地域枠5・6年生

内容： 希望診療科や学外病院における臨床実習を通じて、診療チームの一員として診療業務を分担しながら、医師としての知識・技能・態度を学びます。

⑩希望進路ヒアリング（11～12月）

対象： 岡大地域枠6年生

内容： 卒後9年間のキャリアプランや将来希望する診療科等についてヒアリングを実施し、その実現に向けた助言等を行います。

卒前支援プロジェクト(案)

岡山大学地域枠広島県コース

⑪地域枠ミーティング（年4回程度）

対象： 岡大地域枠1～6年生

内容： 学生主導で学習やレクリエーションを行うことで、学年や地域を越えて、地域医療を目指す仲間を作ります。



⑫意見交換会（2月）

対象： 岡大地域枠1～6年生

内容： 岡山大学地域枠学生と県が、奨学金制度や卒業後のキャリアプラン・配置調整などについての意見交換を行うとともに、希望者に対して個別面談を行います。

⑬面談（通年）

対象： 岡大地域枠1～6年生

内容： 将来の進路や日ごろの生活など幅広い相談に応じることで、学生の将来への不安を解消します。



⑭地域枠学生・自治医科大学生合同セミナー（8月）

対象： 岡大地域枠1～6年生

内容： 夏季休業期間に岡山県内の市町村を訪問して、地域の医療施設の見学や住民の健康維持のための取組を体験するなど、将来県内の医師不足地域で共に働く仲間と学び、親睦を深めます。



卒前支援プロジェクト(案)

自治医科大学

⑮キャリア形成プログラム説明会（夏）

対象： 自治医科大学4年生

内容： 卒業後のモデルコースや勤務先医療機関等について定めた「キャリア形成プログラム」の説明を行います。

⑯卒業医師連絡会議（7月）

対象： 自治医科大学5年生

内容： 自治医科大学卒業医師と県が行う連絡会議に参加し、卒業後のイメージをつかむとともに、先輩医師との交流を行います。

一般枠奨学生

⑰個別面談

対象： 一般枠1～6年生（夏～冬）

内容： 県職員が、学業や大学生活、将来の進路などについて伺います。

卒前支援プロジェクト(案)

共通

⑱臨床研修病院合同説明会（2月）

対象： 希望者

内容： 県内のすべての臨床研修病院が参加する合同説明会をオンラインで行います。

オンラインでの説明風景



⑲臨床研修病院ガイドブック

対象： 医学生

内容： 広島県内の臨床研修病院（24病院）について、アピールポイントや研修プログラムの特徴などを掲載するガイドブックを作成し、地域卒学生や、オンライン合同説明会参加者等に配布します。

《 主な掲載内容 》

- ・ 病院のアピールポイント
- ・ 研修プログラムの方針及び特徴
- ・ 指導医、研修医からのメッセージ
- ・ 研修風景写真、等

